



Rotary 関ロータリークラブ

2017-18年度国際ロータリーテーマ RI会長 イアンH.S.ライズリー
『ロータリー：変化をもたらす ROTARY: MAKING A DIFFERENCE』
2017-18年度 関ロータリークラブ会長 テーマ
『温故(50)知新』 52代会長 後藤信介

■会長 後藤信介 ■副会長 土屋佳久 ■幹事 岩倉宏幸



D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT

本日のプログラム 第2470回例会 2017年8月1日(火)

「早朝例会・清掃奉仕」 場所：安桜山遊歩道



ロータリー：
変化をもたらす

前例会の記録・第2469回 7月25日(火)12:30

「地区ロータリー財団研修セミナーの報告」

次期幹事 林昇さん

◆開会点鐘

◆「それでこそロータリー」斉唱

◆会長挨拶



7月15日に岐阜グランドホテルにてロータリー財団地区研修セミナーに地区補助金担当副委員長、堀部哲夫さんと、林昇さんと私、三人で参加させて頂きました。本日は、その報告を林さんからして頂きますので宜しくお願いします。

願います。

さて先週19日に東海地方では「梅雨明けした模様」と発表がありましたが、この二、三日は、梅雨に戻ったようなスッキリしない天気です。最近よく耳にする線状降水帯による、九州北部豪雨、秋田県雄物川の大洪水、大口町の五条川の洪水等、異常気象がつづいていますが7月25日、今日は最高気温記念の日です。これは、1933年に山形市で日本の最高気温40.8度が記録されたことを記念して制定されました。ちなみにこの最高気温は2007年8月16日に埼玉県熊谷市と岐阜県多治見市で観測された40.9度に更新されていますが、記念日は変更されていません。熊谷市、多治見市といえば、最高気温をだしたことから猛暑の街として全国的に知られていますが、ここで興味深いのは、この両都市いずれも内陸部の盆地に位置している点で(ちなみに山形市も同様)、熊谷気象台では埼玉の平野部が暑くなる理由として2つを挙げています。一つ目は、ヒートアイランド現象、

昼間に吹く南よりの風が、東京などの大都市を通ってくる間に、どんどん暖められて、熊谷付近に来たときには、気温が高くなる、「ヒートアイランド現象」が影響していると考えられます。二つ目がフェーン現象、上空を吹いている西風が秩父の山を越えた後、吹き降りてきます。地上は上空より気圧が高いので、吹き降りてくるにしたがって空気は圧縮されて温度が上がります。これが「フェーン現象」といいます。この温度の上昇した空気が熊谷付近に流れこんで気温が上がります。多治見市も山に囲まれた盆地であること、狭い範囲に住宅が密集していること、北からのフェーン現象による熱風、冷たい海風が入りにくいこと、緑地や水辺が少ないことという複合的な要因が交差して起こったものとされています。どうやら気温が上昇する要因には、盆地状に広がる内陸部、フェーン現象などという共通点が挙げられそうで、全国には、このような条件がそろった場所はいくつかあり、猛暑の日、高気温が観測されそうな地域に出かける際には、水分補給をまめに行うなど、熱中症対策を忘れないように。

◆委員会報告

◎出席委員会

委員長 酒向徳享

会員 51名中 30名出席 出席率 61.25%

◎ニコボックス委員会

委員長 西本理美

会長・副会長・幹事の皆さん・・・地区ロータリー財団研修セミナーに出席いただいた林昇様、ご多忙の中、お疲れ様でした。本日の報告、よろしくお願います。

林昇さん・・・ロータリー財団研修セミナーに参加して参りました。ガンバッテ報告させていただきます。

木村聡さん・・・林昇君、本来であれば、私が出席せねばならなかった財団セミナーに代理で出席していただき大変申し訳ございませんでした。日程調整の

できない商談の為、ご容赦下さい。林君の報告で勉強させていただきますので、いつもに増してしっかり聴かせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

堀部、長尾、加藤（浩）、三輪、尾崎、西本、西田の皆さん・・・次期幹事、林昇さん、ロータリー財団研修セミナーの報告、楽しみにしています。よろしくお願い致します。

酒向（薫）、伊佐地（英）、高井、三輪、小原、酒向（徳）の皆さん・・・6月29日のIGM、美味しいお料理、楽しい時間ありがとうございました。ホストの塚田さん、ご馳走様でした。

後藤、岩倉、林（昇）、大岩、藤井、早川、山谷、林（隆）の皆さん・・・加藤浩二さん、7月10日のIGMでは大変お世話になりました。梅寿司では、美味しい料理の数々を堪能させていただきました。IGMで盛り上がった話題は、本日の報告者に発表いただきます。

◆ IGMの報告 報告者 酒向徳享

日時：6月29日（木）18：30

場所：食彩 こうせん ホスト：塚田浩孝

リーダー：伊佐地英俊 R情報：高井昭裕

義務出席者：小原昌浩、酒向薫、三輪雄彦、酒向徳享

◆ IGMの報告 報告者 山谷庸二

日時：7月10日（月）18：30

場所：梅寿司 ホスト：加藤浩二

リーダー：林隆一 R情報：藤井淳

義務出席者：後藤信介、早川力、山谷庸二

特別出席者：林昇、大岩寿喜子、岩倉宏幸

◆ 「地区ロータリー財団研修セミナーの報告」

次期幹事 林昇

7月15日ロータリー財団研修セミナーに後藤会長とロータリー財団委員長代理として、私、林昇が参加してまいりました。前日の14日は大変の大雨でしたが打って変って良いお天気の中、岐阜グランドホテルにて行われました。昼食後、

12時ジャストに点鐘、ロータリー財団部門委員会委員長 辻正敏様の挨拶、出席者紹介に続き田山ガバナー、岡田研修委員長のあいさつで始まりしました。研修内容は初めに国連UNHCR協会 中村恵様の講演の後、財団の役割や具体的な申請方法など大変内容の濃い研修セミナーでした。ご講演頂いた中村恵様は、東京外国語大学フランス語学科卒業後、ロータリー財団の奨学生制度でフランスに留学、後に外資系企業勤務を経て1989年に国連難民高等弁務官事務所 UNHCR

に就職されました。派遣先はシリアなど内戦や国内情勢の不安定から難民の押し寄せる地域に赴任されたそうです。講演のなかで7名の同僚を紹介させましたが、その方々もロータリー財団の奨学生制度で留学経験があり、後に UNHCR に就職、今も世界で難民を支援する仕事に従事しているそうです。講演後の質疑応答で「7人全て女性ですがその理由は？」との質問がありました。考えられる一つの大きな誘因は緒方貞子さんの存在が大きいとの事でした。中村さん自身も緒方さんに憧れ UNHCR 入られたそうです。緒方貞子さんはロータリー財団の奨学生から UNHCR でご活躍後、90歳を越えた今も元気にご存命です。その話を伺い、全てはロータリーで今に繋がり、ロータリー財団の奨学生制度で育てた方々が世界の国々で難民となり苦しむ人々を救い手助けしている事を知り奨学生制度の素晴らしさや、自分がロータリアンとして大変誇らしい気持ちになりました。講演終了後、各小委員会の説明がありました。田山ガバナーからは、今回のセミナーの内容を各クラブに持ち帰りより多くのメンバーに伝えてほしいとの事でしたので出来るだけお話ししたいと思います。

資金推進小委員会は、ロータリー財団の使命「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」ロータリー財団へさらなるご理解とご寄付の増進をお願いする委員会です。

①ロータリー財団セミナーの開催

年2回開催します。次回は10月21日土曜日開催です。今回は、私がピンチヒッターで参加いたしました。次回はロータリー財団委員長 木村さん、ぜひともスケジュールを抑えて頂き参加よろしくお願い致します。

②ロータリー財団月間等における卓話講師の派遣
ロータリー財団についての卓話講師をクラブからの要請を受けて派遣します。要請があれば講師は派遣しますが、ぜひ各クラブのロータリー財団委員長が卓話講師となり財団の説明して下さいとの事でしたので、木村さんよろしく申し上げます。

③ロータリー財団への寄付

3つに分かれています。

年次基金寄付・・・今日の世界に必要とされる支援を行うための基金です。EveryRotarianEveryYear (EREY) では「あなたも150ドルを」推奨しています。3年周期で投資運用され、その後50%は国際財団活動資金としてロータリー財団へ、50%は地区財団活動資金として地区へ分配されます。



使途指定寄付・・・使い道を指定する寄付。例（ポリオプラス寄付：本年は一人30ドルの目標です）皆さまご理解ご協力をお願いします。

恒久基金寄付・・・将来の切実なニーズにロータリーが応えていくための蓄えとなるものです。寄付された元本には手を付けず投資運用し、その利益を活動資金とします。

④ポール・ハリス・ソサエティ入会のお勧め
ポールハリスフェロー（年次基金・ポリオプラス基金等1,000ドル以上の寄付）及びマルチプル・ポール・ハリス・フェローに加えて、ポール・ハリス・ソサエティの入会をお勧めしています。お手元の資料をご覧ください。ぜひ、入会よろしくお願いします。

続いて、ポリオプラス小委員会からは、ポリオ撲滅へ取り組みポリオプラスの基金は1982～1983年度東京麹町ロータリークラブでクラブ創立15年記念事業として南インドにポリオワクチンを送り、地元のロータリアンと協力して、子供達をポリオから救う計画が始まりだそうです。ポリオ撲滅までパキスタン・アフガニスタン・ナイジェリアの3か国となりあと一歩ですので、更なるご協力をお願いします。

本年度の活動計画は、①ポリオに付いての国際情報を各クラブに月信などを通じて発信します。3カ月に一度地区で発信します。②地区委員会は各クラブの委員長とのコミュニケーションを深めます。（街頭募金などのお手伝いします）③ポリオ街頭募金を推奨します。祭事や記念事業などの活用募金額を報告致します。ロータリーの公共イメージを高める事も出来る。④ポリオプログラムの土台を活用します。

資金管理委員会からはプロジェクトで補助金について丁寧な説明をして頂きました。

次年度の補助金限度額は3年前の2015年～2016年の EREY から決まります。初めて聞く方も見えますが（ EREY はロータリー財団の一人当たりの年次寄付額です。） 関 RC の場合一人当たり EREY は143ドルだったので、100ドル以上150ドル未満に該当し5千ドルを上限として補助金が支給されます。関 RC では地区補助金のみでグローバル補助金は実績が無いようですが海外の事業展開を考えるなら、ぜひグローバル補助金を活用したいと思いました。今後、どの補助金を頂くにしても今までの事業実績を考えると当クラブでは現在100ドル寄付ですが150ドル以上200ドル未満の EREY を達成できれば1万ドルを上限として1.5倍の地区補助金とを頂けますので今まで以上に補助金額が期待できると思えました。ただ、次年度150ドル以上を達成しても3年後ですので長期計画委員会で話し合う議題が増えましたので加藤委員長他、

委員の皆様よろしくお願ひします。今回参加させて頂いた事で、次年度幹事として加藤会長エレクトと次年度の事業展開をもう一度考え、後に誇れるような事業を行えたらいいなと思ひました。

最後に地区補助金担当、副委員長で出向の堀部さん、ありがとうございました。そろそろ世代交代のお話も伺ひましたが関 RC 為、世界平和の為、今後もできるだけ財団でご活躍をお願いします。これで、ロータリー財団研修セミナーの報告とさせて頂きます。ありがとうございました。

◆7月ゴルフ会

日時：7月26日（水）9：13スタート

場所：ぎふ美濃ゴルフ倶楽部



優勝：高木登企久さん

◆幹事報告

◎8月の例会予定表配布

◎地区大会のご案内

日時：10月14日（土）～15日（日）

場所：伊賀市文化会館

◎例会終了後「理事、役員会」開催

◎8月のロータリーレート 1ドル：111円

次例会のご案内 8月6日（日） 8：00

第18回高木守道杯関市中学校

軟式野球リーグ戦開会式

場所：関市民球場

担当：新世代委員会

例会：毎週火曜日12：30

例会場：岐阜県関市本町6-20 大垣共立銀行関支店2F

事務局：岐阜県関市平和通7-10-25 アメリア 2F